

議会トピックス



議員のなり手不足と地方議会改革を学ぶ

令和6年8月8日に岡山市議会議長会主催の第54回岡山市議会議員研修会が高粱総合文化会館で開催され、東北大学大学院情報科学研究科 准教授 河村和徳（かわむらかずのり）氏による講演が行われました。

本市を含む県下15市の議員と議会事務局職員が参加し、河村氏からは、なり手不足の対処を考えることも大切だが、議員のあるべき姿を見据えた議論が必要であり、議会に対する信頼形成や議員の政策能力の向上が求められる、と示されました。



まちづくりができる人材育成について

令和6年10月16日に本会議場で市議会議員研修会を開催しました。公益社団法人岡山青年会議所の大森将平理事長を招き、「ONE UNION」と題した講演を聴講しました。

「ONE UNION」とは「結束力」を意味しており、講演では、まちづくりに関する事業を行う際は関わる人全員がその事業の意味を共有し、当事者意識を持つことが最も大切であり、他の団体などが類似の事業を行うなど、継続性を持たせることも大切だ、と示されました。



おおもり しょうへい
大森 将平 氏

公益社団法人岡山青年会議所
第74代理事長

議員提案による条例へのご意見（パブリックコメント）を募集します。 令和6年11月25日（月）から
令和7年1月17日（金）まで

こどもの権利を保障するための こどもの権利に関する条例（案）について



貧困・虐待・いじめなど、子どもに関する様々な問題が社会的課題として注目されています。

岡山市議会では、令和5年5月に設置したこども未来創造調査特別委員会を中心となり、こどもの権利を保障するための条例案を作成しました。ぜひ皆様のご意見をお聞かせください。



岡山市民の終活を支援するための 条例（案）について



人生の終着点をどのように迎えたいかという理想のもと、人生の先々の準備を整える活動（終活）について関心が高まっています。

岡山市議会では、超党派によるプロジェクトチームを設置し、市民が取り組む終活を支援し、終活支援に係る施策を推進するため条例案を作成しました。ぜひご意見をお聞かせください。



11月定例会市議会の開催予定

11月28日	開会（議案 - 提案説明）
12月4日～9日	一般質問
12月10日	常任委員会
12月12日	議会運営委員会
12月13日	閉会（議決）

「おかやま市議会だより」表紙写真大募集！

岡山市内で撮影された未発表の写真ならOK！

詳しい内容は、岡山市議会ホームページをご覧ください。岡山市議会事務局調査課（086-803-1535）までご連絡ください。



請願・陳情

請願・陳情は市民の皆さんの意見や要望を国・県や市に伝える方法の一つです。市の行政などに対し、意見や要望があるときは、請願書・陳情書を市議会に提出することができます。



編集後記

9月定例会市議会では、放課後児童クラブ、岡山城西の丸周辺広場整備、防災対策など幅広い分野で、活発な議論が繰り広げられました。

特に、放課後児童クラブの待機児童解消については、多くの会派が代表質問で取り上げ、さまざまな提案がなされました。

こうした議論が市政に生かされるよう、市議会としての役割をしっかりと果たしてまいります。

